

29 年度

社会福祉法人 弘心会

事業報告書



社会福祉法人 弘心会 事業報告書

1、法人理念

「あなたの大切な家族は、私たちにも大切な家族です」

私たち一人一人のスタッフが、能力の拡大に努め、ホスピタリティ精神を持ち、介護職としての“専門性”を発揮し、大切な家族を思うように行動します。真心のこもった質の高い介護サービス・心から満足していただけるサービスの提供を目指します。

2、法人の経営ビジョン

『あらゆるリソースを活用し、「当法人ならではの」地域におけるオンリーワンを目指します。』

- ユニットケアの推進に力を入れ、質の高い介護サービスを追究し続け、利用者様や入居者様、そしてご家族の皆様にとって安心・安全・快適な生活を提供できる法人
- 様々な福祉ニーズに対応できる柔軟性と、機動力を持ち、先進的な事業展開に向けてチャレンジし続ける法人
- 合理的で効率の良い経営を意識し、将来にわたって地域福祉に貢献し続けることができる体力を持つ法人
- 福祉のプロフェッショナルであるという自覚と責任と誇りをもって、学び続ける人財を育てる事が出来る法人

特別養護老人ホーム ほうらい苑 ユニット型施設

入居者様一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画（ケアプラン）に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭において、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したもの（暮らしの継続）となるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居様が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を支援することを目指します。

平成 20 年 4 月 事業開始

定員 60 名 6 ユニット

平成 30 年 3 月 31 日現在 入居者数 59 名（うち男 13 名、女 46 名）

ほうらい苑指定短期入所（介護予防短期入所）生活介護

ユニット型指定短期入所生活介護は、利用者様一人一人の意思及び人格を尊重し、指定短期入所生活介護の利用前の居宅における生活と利用中の生活とが連続したもの（暮らしの継続）となるよう配慮しながら、各ユニットにおいて利用者様が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援することにより、利用者様の心身の機能の維持並びに利用者様ご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目指します。

平成 20 年 4 月 事業開始

定員 19 名 2 ユニット

平成 29 年度利用者数は延べ 5,542 名で、1 日平均 約 15 ～ 17 名の利用

ほうらい苑デイサービスセンター指定通所介護・指定介護予防通所介護事業所

要介護状態となった場合においても、その利用者様が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、食事の提供、機能訓練等を行い、利用者様の社会的孤立感の解消及び、心身機能の維持並びに利用者様のご家族の身体的及び精神的負担が解消できるよう支援します。

平成 20 年 4 月 事業開始

定員 25 名

実施地域 和歌山市

平成 29 年度利用者数は、 5,268 名で 1 日平均 20～21 名の利用

ほうらい苑指定居宅介護支援事業所

要介護状態や要支援状態にある高齢者に対して、ケアプラン作成等を行い、適正な居宅介護支援を行います。また、同法人の特別養護老人ホーム（入居・短期入所・通所）を持つ強みを活かし、総合的なサービスを提供します。

介護支援専門員 1 人あたり担当利用者数は 3 5 名以内

実施地域 和歌山市

<29 年度 重点課題の取り組みと実績>

(1) ユニットケア・自立支援介護の取組みについて・・・ユニットケア推進員

◆ ケアプランに基づいた入居者様の生活のサポート

- ・ 起床ケア（目を覚ます・顔を洗う・拭く等）等のサポート内容を細かく分け、各入居者様の意向やリズムを尊重するとともに、専門職と連携し残存能力を細かくアセスメントし、アセスメントした内容を 24H シートに取り入れ、残存能力を活かした日常のケアを実践することができた。
- ・ 就寝ケアに関しても同様、専門職の意見を取り入れながら、残存能力を活かした細やかなケアを実践することができた。
- ・ 情報シートを導入し、入居者様の細かな情報（既往歴・服薬・食事形態・入浴方法等）を誰が見ても分かりやすく、ケアに活かせるよう作成した。
- ・ 個別のケース記録フォルダに入居時に聞き取りした内容や今までの生活歴を記載した書類を PDF でデータ化し保存することにより、情報の共有ツールとして活用できるようになった。

◆ ユニットリーダーを中心とした取り組み

- ・ 地域交流及び、ご家族との親睦を目的とした「マリーナシティ 花火鑑賞会」の企画
→ 花火は台風により中止でしたが、出張カフェの開催は行えた。
- ・ 各ユニットでのユニットミーティングの開催
- ・ 新人、中途採用職員への一貫した研修体制の確立
- ・ 役職者及び専門職を交えたユニットリーダー会議の開催
- ・ 他施設への見学勉強会の実施

- ・ ユニットケア基礎研修への参加

◆ 生活空間 設備面での取り組み

- ・ 各ユニットに汚物処理室として使用できるよう既設トイレスペースを活用
- ・ パブリックスペース、セミパブリックスペースの改修

1F・5F・6F	テラスの改修
5F	売店（ほうらいストア）の設営
4F	図書スペース
3F	アロマデザイン空間
2F	フリースペース

(2) お食事（栄養ケアマネジメントの強化）に関する取り組みについて・・・管理栄養士

◆ 29年3月～厨房委託からクックチルでのお食事に移行

- ・ 喫食時間の幅が広がることで、自分の食べたい時間にお食事が出来るようになり、喫食時間が過ぎて廃棄していた残飯の量が大幅に減少。
- ・ 温冷配膳車ではなく、ユニットのキッチンで湯煎調理することで、より適温での食事提供が出来るようになった。
- ・ 厨房での大量調理とは違い、ユニット単位の調理となるので、より入居者様や利用者様のニーズに沿った提供が出来るようになった。

◆ 極きざみ食をなくし、見た目は常食（形のある食材）で飲み込みやすいソフト食「そふまる」の導入

◆ オリジナルソフト食の提供

◆ 食器市の開催

- ・ 寄付を募り集まった陶器の食器で食器市を開催し、入居者様自身に自分の好みの食器を選んで頂き、メラミンとは違う温かみのある食器でお食事を楽しんでもらえるようになった。

(3) 看取りケア体制の強化・・・介護支援専門員

○ 施設内研修での看取りに関する研修の実施

- ・ 超高齢化社会を迎える日本の今後の大きな問題として「多死社会」の到来があります。在宅や介護施設といった生活の場において、看取られる人の数が増えるとともに、時代の流れとともに個々の価値観も徐々に変化しています。「ほうらい苑」で人生の最後を迎えられる方々やそのご家族の方に、今まで以上にきめ細やかなサポートが行えるよう、そして少しでも穏やかに、納得のいく最後を迎えて頂けるよう、新人職員も含めた全職員対象に看取り指針やマニュアルを用いた研修を実施した。

○ 年間看取り実施者数 平成28年度・・・10名

平成29年度・・・6名

「ユニットリーダー会議」

＜ユニットリーダー会議の目的＞

※ユニットケア推進に関して話し合い、より質の高い介護サービスにつなげる

		内容
29年	4月	クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表 24Hシート修正箇所の検討 新人チェックシートの活用について
	5月	クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 24Hシートの活用について
	6月	クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 7月以降の目標設定について 24Hシートの一覧化を活用した会議を行い見えてきた課題について
	7月	クラブ活動報告(花クラブ・映画クラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について ユニットミーティングの進行について ユニットリーダー研修参加職員への質問事項について
	8月	クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について ユニットミーティングの進行について 家族会の開催について
	9月	クラブ活動報告(花クラブ・映画クラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 10月以降の目標設定について ユニットでの食事の提供方法について ユニットリーダー研修参加職員による研修報告
	10月	クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について ユニットでの食事の提供方法について ユニットリーダー研修参加職員による研修報告
	11月	クラブ活動報告(花クラブ・映画クラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 24Hシート・ケース記録について(記入漏れを防ぐために)
	12月	クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 1月以降の目標設定について 24Hシート・ケース記録について
	30年	1月
2月		クラブ活動報告(花クラブ・カラオケクラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 来年度の家族会開催について 24Hシート・ケース記録について
3月		クラブ活動報告(花クラブ・映画クラブ) 各ユニットごとの目標発表と進捗状況について 来年度の家族会開催について 情報シートについて 新リーダーの指導・仕事内容について

(4) 人材確保・職場環境の改善について

○ 人材確保に関する取り組みと実績

- ◆ 29年度採用者数 18名
 - ・ 新卒採用者数 高卒 2名 大卒 2名
 - ・ 就職フェア参加回数 3回 ブース来客者数 13名
内 施設見学者 1名 採用者数 パート 1名
 - ・ 職員紹介制度による入職者数 正職員 2名 パート 1名
 - ・ ハローワークからの求職者数 9名 採用者数 7名
 - ・ ホームページからの問い合わせ 3件 採用者数 3名
- ◆ 外国人留学生の受け入れ 2名 (ベトナム)
- ◆ ホームページの定期的な更新と新しい求人パンフレットの採用

○ 職場環境の改善に関する取り組みと実績

- ◆ 有給休暇取得率の向上
- ◆ 社内サークル活動 ソフトバレー ボーリング
- ◆ 衛生委員による職場内巡視の強化
 - ・ 一人一人の職員が気持ちよく働けるよう、施設内有線での BGM やアロマを使った空間デザイン、清掃の強化など、衛生環境の整備を実施
- ◆ 職員健康診断とメンタルヘルスチェックの実施

(5) 資質向上

○ 資質向上に関する取り組みと実績

- ・ 29年度 アセッサー取得者 3名
- ・ レベル認定者数 0名
- ・ 介護力向上部会研修 (自立支援研修) 2名
- ・ 法人補助金制度活用者 3名
- ・ 喀痰吸引研修修了者 看護 1名 介護 1名
- ・ 認知症介護実践者研修修了者 1名
- ・ リーダー会議開催 12回
- ・ ユニットリーダー会議の開催 12回
- ・ 施設内研修開催 16回 (内 外部講師による研修 5回)
- 外部講師による施設内研修の開催
「 未来福祉研究所 所長 ・ (株)白十字 ・ ケア接客士 他 」
- ・ 施設外研修参加 44回

「リーダー会議」

＜リーダー会議の目的＞

※リーダーの育成とプロとしての自覚を身に付ける

※事業計画を意識した施設運営を行う

内容	
4月	29年度事業計画と28年度事業報告について 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の報告 理念唱和
5月	4月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 理念唱和
6月	5月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について クックチルについて 理念唱和
7月	6月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 今後の夜勤の回数について 職員BBQ大会開催について
8月	7月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 社会福祉法人 あかね(天河草子) 見学について 理念の唱和
9月	8月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 水分表の変更点について 共有ファイルの管理について
10月	9月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 上半期の入院者状況について 職員健康診断について 水分表の変更点と共有ファイル管理について
11月	10月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 部下への具体的なアプローチ方法について
12月	11月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 広報誌 職員紹介について ユニット費の使い方について 介護施設用 アロマ消臭スプレーの導入について

29年

30年	1月	12月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 広報誌について 施設内危険個所の報告について 体表観察について
	2月	1月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 月間計画表の進捗状況について 2018年度介護報酬改定について 次年度施設内研修について
	3月	2月の実績報告 各ユニット・デイ・ナース・クリーニング部門の現状報告 30年度事業計画(案)について 30年度各会議・各委員会の担当者について ユニットリーダーのユニット分けについて 月間計画表の進捗状況について

(6) 施設内研修一覧表

「施設内研修一覧表」

目的

- ・ 一人一人の職員が現場で活かせる介護技術と専門知識を身に付ける
- ・ 社会人としてまた、法人職員としての接遇マナーを身に付ける

年	月	テーマ	内容
29年	4月	接遇	外部講師 マナー接客士 菅原 義人 先生 「介護施設での接遇について」 ・ 介護施設での接遇とはなにか ・ 介護現場での今後求められる接遇とは
		人権擁護	講師 介護支援専門員 村田 章 「人権擁護について」 ・ 人権について学ぶ ・ 高齢者虐待について ・ 高齢者虐待防止についてのビデオ鑑賞とグループワーク
	5月	リーダーマネジメント1	外部講師 みらい福祉研究所 所長 斎藤 喜夫 先生 「介護の現場を変えるリーダーマネジメント講座」 ・ 新人指導育成のポイント ・ 人財力とはなにか ・ 殻をぶち破る行動トレーニング
		感染対策	外部講師 (株)白十字 市岡 正恵 先生 「排泄ケアにおける感染対策について」 ・ 排泄ケアという観点から感染対策を考える ・ 感染対策の基本(スタンダードプリコーション) ・ おむつ交換で大切なポイント
	6月	リーダーマネジメント2	外部講師 みらい福祉研究所 所長 斎藤 喜夫 先生 「介護保険事業を考える 社会福祉法人の役割とこれから」 ・ 介護保険制度について ・ 社会福祉法人の今後のあり方と課題
		高齢者疑似体験	講師 介護支援専門員 村田 章 「高齢者疑似体験」 ・ 高齢者疑似体験セットを着用してみて感じたこと ・ 高齢者の疑似体験を通して、介護される側の気持ちを体験する

7月	マナー&コンプライアンス	講師 居宅事業所管理者 城山 卓也 「介護現場のマナー&コンプライアンス向上講座」 ・ マナー&コンプライアンス向上講座DVD鑑賞 ・ グループワーク	
	感染対策	講師 ユニットリーダー 藤本 美和 「食中毒を未然に防ぐために」 ・ 夏場の食中毒について ・ 食中毒を未然に防ぐ方法 ・ 食中毒の種類と対処方法 ・ グループワーク	
	8月	自立支援	講師 ユニットリーダー 上田 華子 「自立支援介護について」 ・ 自立支援介護の基礎知識・理論・技術・経験について ・ 水分ケアの重要性 ・ 排泄(下剤廃止)と歩行練習について
	9月	ユニットケア	講師 ユニットリーダー 原田 亮太 「ユニットケアについて」 ・ ユニットケアの基本的な考え方 ・ ケース記録、24Hシートの重要性
	10月	自立支援	外部講師 (株)白十字 市岡 正恵 先生 「自立支援介護に向けて」 ・ 自立支援介護とは ・ 水分と歩行の関係性 ・ トイレでの排便を促すために
	11月	事故防止	講師 ユニットリーダー 西谷 眞澄 「事故防止に関する研修」 ・ 4S活動について ・ ハインリッヒの法則、バードの法則について
12月	感染対策	講師 看護リーダー 土井 清志 「インフルエンザ・ノロウイルス対策について」 ・ インフルエンザ・ノロウイルスの感染経路について ・ 感染マニュアルについて ・ グループワーク	
30年	1月	看取り	講師 介護支援専門員 村田 章 「介護施設での看取りについて」 ・ 看取りの現状と社会背景について ・ 看取り介護マニュアルについて ・ グループワーク
	2月	事故防止	講師 生活相談員 山崎 充則 「事故防止に関する研修」 ・ ヒヤリハットとは ・ 事例を用いたグループワーク
	3月	褥瘡予防	講師 機能訓練指導員 吉田 剛 「褥瘡予防に関する研修」 ・ シーティングの基本となるスリングシートの調整方法 ・ アンカーサポートについて ・ 車いすのサイズとフットサポートについて ・ 車いすの名称と構造について

(7) 外部研修一覧表

外部研修一覧表

平成29年度

開催日	開催時間	内容	参加者	会場
4月21日	10:00～16:30	認定調査員 新任研修	村田 章	プラザホープ4Fホール
4月21日	10:00～16:30	認定調査員 新任研修	真田 智之	プラザホープ4Fホール
5月23日	13:30～15:30	新規学校卒業予定者対象求人説明会	吉田 剛	ビッグ愛1階
7月3日	10:00～17:00	認定調査員 現任者研修	城山 卓也	プラザホープ4Fホール
7月4日	10:00～17:00	認定調査員 現任者研修	出口 能子	プラザホープ4Fホール
6月29日	10:00～16:00	ユニットケア基礎研修	西谷 眞澄 小阪 弥由 坂東 資由 田中 美佳 松本 早苗	NTT西日本研修センター
8月23日～25日	12:30～ 09:00～	平成29年度ユニットリーダー研修(第18回近畿ブロック④)	上田 華子	京都テルサ
6月9日	13:30～	介護サービス向上委員会栄養部会研修会	中島 晶絵	県民交流プラザ和歌山ビック愛1階
9月4日	13:30～	福祉サービス苦情解決第三者委員研修会	矢部 晴久	プラザホープ
7/1～/12/31		介護職員実務者研修	伊藤 信治 岡野 翔平 増田 翔也	国労和歌山会館3階
7/11～7/12	1日目12:00～ 2日目8:30～	近畿老人福祉施設研究協議会和歌山大会	吉田 剛 藤本 美和	和歌山県民文化会館
8月4日	9:00～	和歌山県喀痰吸引等研修	松本 早苗・嶋田直子	和歌山YMCA
11/1～12/7	9:00～	和歌山県喀痰吸引等研修	木津 正也	和歌山YMCA
7月21日	10:20～	和歌山県喀痰吸引等指導者講習	嶋田 直子	和歌山YMCA
8月25日	13:30～15:30	ケアマネージャーネットワーク会議	出口 能子 真田 智之	地域包括支援センター雑賀
10/10～10/11	10:30～18:00 9:30～16:00	看護職のためのユニットケア研修	土井 清志	TKPガーデンシティ大阪梅田バンケット4A
10月23日	13:30～16:00	相手に伝わるコミュニケーション技法	酒井 義広	プラザホープ3F会議室
11月9日	13:30～16:00	事業所の中核を担う職員を育てる視点と視野	矢部 晴久	プラザホープ3F会議室
		アセッサー講習	矢部 晴久 西谷 眞澄 藤本 美和	
9月28日	14:00～16:00	自立支援型地域ケア会議	真田 智之	秋葉山公園県民水泳場 地下1F会議室
11月2日	14:00～16:00	人権擁護推進研修	村田 章 矢部 晴久	和歌山市民会館小ホール
1月13日	9:30～12:00	介護予防ケアマネジメント研修会	城山 卓也	和歌山商工会議所4F大ホール
12月5日	9:20～16:50	和歌山県認知症介護基礎研修	松本 花蓮 長岡 真也	和歌山ビック愛
11月14日	10:30～16:30	リーダーシップ研修	田中 美佳 吉田 剛	和歌山ビック愛
12月6日	10:40～16:40	福祉職員のためのリスクマネジメント研修	岡野 翔平	和歌山ビック愛
12月22日	10:35～16:40	面接技法とアセスメント力の向上研修	山崎 充則	和歌山ビック愛

11月28日	9:30～17:00	アセッサー集合講習	藤本 美和 西谷 眞澄 矢部 晴久	CIVI研修センター 新大阪東
11月22日	13:30～15:00	ケアマネージャーネットワーク会議 障害福祉制度について	出口能子 真田智之	地域包括支援センター雑賀
12月1日	14:00～16:00	高齢者の自立した生活を目指した 自立支援型ケアの実践	城山 卓也 矢部 晴久	和歌山県民文化会館 大ホール
12/11～12/12	10:00～16:00	高齢者権利擁護推進員養成研修	村田 章 上田 華子	和歌山県JAビル
3月1日	10:30～16:30	介護サービス向上委員会介護力向上部会研修	原田 亮太 中島 晶絵	県民交流プラザ和歌山ビック愛

管理職外部研修一覧表

開催日	開催時間	内容	参加者	会場
5月23日	13:00～17:00	施設長・管理者研修	西村 佳寿美 城山 卓也	和歌山マリーナシティホテル
5月24日	10:00～11:30	〃	西村 佳寿美	〃
5月24日	14:00～16:00	自立支援型地域ケア会議	城山 卓也	子ども・女性・障害者センター
7月6日 9月11日	13:30～16:00	地域福祉活動コーディネーター研修会	村田 章 城山 卓也	和歌山市 田辺市
6月19日	14:30～16:30	社会福祉法人会計スキルアップセミナー	西村 佳寿美 片山 智珠子	プラザホープ3F
6月13日	10:00～12:00	「制度の狭間にある福祉課代・生活課題解決への協働プロジェクト」準備会	田中 彰人 城山 卓也	和歌山ビック愛12F
7月11日	14:00～16:00	就活サイクルプロジェクト	西村 佳寿美	和歌山市民会館小ホール
8月23日	13:30～16:30	模擬考課を取り入れた人事考課者研修	城山 卓也	プラザホープ3階
12月15日	13:00～16:40	全国経営協共催都道府県経営協セミナー	西村 佳寿美 城山 卓也	ホテルアバローム紀の国 2F 鳳凰の間
H30.2月1日	13:30～16:00	通所事業所促進セミナー	西村 佳寿美 城山 卓也	和歌山商工会議所
H30.2月5日	13:00～16:45	介護分野における人材確保のための 雇用管理改善セミナー	西村 佳寿美 城山 卓也	プラザホープ4Fホール
2月8日	13:00～17:00	2018年介護報酬改定に向けた経営戦略セミナー	西村 佳寿美 田中 彰人 城山 卓也 村田 章	ホテル アバローム紀の国 2F鳳凰の間
3月26日	13:00～18:00	平成29年度第2回定例総会 第2回施設長・管理者研修	西村 佳寿美	アバローム紀の国 3F孔雀の間

(8) 地域における公益的な取組みと実績・・・居宅管理者

社会福祉法人に求められる「地域における公益的な取組み」を実施していくにあたり、地域住民の福祉ニーズの把握や今後の交流を深めていく場として、今年度は2回下記の取組みを開催した。

○ 第1回目 認知症予防ゲーム

開催日・・・平成29年7月15日（土）

開催目的・・・認知症予防における地域住民の興味や今後の課題を探る

外部講師・・・認知症予防ゲームリーダー 藤島嘉子 氏 他助手2名

参加人数・・・22名

内容・・・「認知症とは？どのような構造で発症するのか？予防策は？」などの内容を講義して頂き、手遊び・言葉遊び・身体を使った活動等、お茶を飲みながらの座談会のような形式で開催。

○ 第2回目 リハレク体操

開催日・・・平成30年3月31日（土）

開催目的・・・認知症予防における地域住民の興味や今後の課題を探る

地域住民との関わりの場を持つことにより地域の福祉ニーズの把握に努める

参加人数・・・19名

内容・・・リハレク講師を招き、笑って身体を動かしながら認知症予防体操と高齢者疑似体験セットを使用し、実際の要介護高齢者を想定した状態を体感。

出張カフェ・無料エステ（エステーションを招き）・足湯コーナー等それぞれにブースを設置し、楽しみながら施設を利用

(9) 福利厚生について

項目	27年度	28年度	29年度
有給休暇取得率	43.9%	50.8%	55.70%
バースデイ休暇取得率	74.1%	55.1%	43%
3年勤続表彰者	11名	8名	9名
6年勤続表彰者	4名	6名	1名
新入社員入職者数	正:17名 パート:4名	正:24名 パート:10名	正:15名 パート:3名
職員定着率	78%	57%	78%
退職者数	正:7名 パート:9名	正:20名 パート:12名	正:8名 パート:12名
平均勤続年数	3年7ヶ月	2年10ヶ月	3年7ヶ月
男女構成比	男性 3.5割 女性 6.5割		男性 3.7割 女性 6.3割

○その他（福利厚生に関する内容）

- ・ BBQ（バーベキュー）の開催
 - ・ ボーリング大会
 - ・ ソフトバレー大会
 - ・ クリスマスプレゼント
 - ・ 新年会の開催（ホテルアバローム）
 - ・ インフルエンザワクチン接種
- 等

<部門別有給休暇取得率>

部門	27年度	28年度	29年度
特養	39%	46.40%	40%
ショート	41.3%	60.8%	57.9%
デイサービス	25%	75.7%	74.3%
居宅介護支援事業所	72.6%	43.9%	53.0%
事務管理	24.6%	25.5%	54.4%
看護	82.3%	70.1%	45.4%
洗濯	77.9%	79.1%	97.2%
清掃		48.4%	59.4%

(10) ボランティア受入れ状況・・・生活相談員

<大学生・一般 ボランティア受入れ状況>

年	氏名	期間	備考欄
29年	宮本 さん	8/14～18日	和歌山大学教員免許取得の為
	福井 さん		
	泉 さん	8/14～9/1	関西女子短期大学 ボランティア
	宮地 さん		
	上山 さん	9/2	一般ボランティア
	柳瀬 さん	9/4～9/8	和歌山大学教員免許取得の為
	中西 さん	9/11～9/15	和歌山大学教員免許取得の為
	山下 さん		京都教育大学教員免許取得の為
	林 さん	11/13～11/17	桐蔭中学 職場体験
	吉田 さん		
30年	泉 さん	2/7	関西女子短期大学 ボランティア

<デイサービス ボランティア受入れ状況>

年	月	団体名	内容
29年	5	まごころの会	カラオケ・フラダンス・南京玉すだれ等
	7	個人(南方様)	紙芝居・三味線 等
	9	なかよし会	ハーモニカ演奏・三味線・腹話術・手品
	10	あいのでバンド	バンドによる演奏と歌
	12	コスモスの会	唄・大正琴・腹話術 等
30年	3	個人(長子様)	ギターの弾き語り・唄 等

(11) その他

<年間面会者数>

面会者数	27年度	28年度	29年度
合計	3,464名	4,289名	3,307名
月平均	288.7名	357名	276名
面会の多かった月	8月・9月・12月・1月	2・3月	1・3月